



武庫の宝

令和7年 3月号



三田市立武庫小学校長 大向 勲

いよいよ今年度も残すところ3月のみ。そんな中、2月25日(水)には子どもたちから様々なかたちでボランティアとしてお世話になっている方々に思いを伝える「感謝の会」、28日(金)には4月から最高学年となる5年生が中心となって1年生から5年生までが工夫をこらして準備を重ね迎えた「6年生を送る会」、そして3月2日(日)には「武庫が丘地区防災訓練」と、それぞれ人と人とのつながりのあたたかさ、ありがたさを感じる素敵な時間を感じる行事が続きました。

「感謝の会」「6年生を送る会」で、特に感激したのは子どもたち「だけ」の力でやりきる力を目の当たりにしたからです。もちろん、教師の支援は必要です。しかし、会の運営、進行はすべて子どもたち。たくさんの方が何かひとつの目的をもって集まり、それぞれが責任をもって役割を果たしながらその願いを達成していく経験を、全校生で積んでいくのです。

そして、3月2日の防災訓練。地域の方々がひとつになってあれだけの訓練を実施されていることに、少しだけではありますが拝見させていただき、本当に感激しました。何よりこれは子どもたちにぜひ伝えたいと思ったのが、高校生や大学生もボランティアスタッフとして参加されていたことです。子どもたちにとってほんの数年後、自分たちのできる形で「自分たちも楽しみながら」「誰かのために」活動する、そんな具体を感じさせてくれることだと思いました。

6年生を送る会の最後に、全校生で歌ったのが「ありがとうの花」という曲です。サビの歌詞の

♪ありがとうの花がさくよ きみのまちにも ホラ いつか♪
まさにそんな気分です。幸せな気持ちでいっぱいです。

令和6年度の武庫小学校もまもなくフィナーレを迎えます。新年度もありがとうの花がいっぱい咲く、「幸せ」な武庫小学校になるよう、残りの日々も精一杯過ごしていきたいと思えます。

